

菊かおる文化の日 長年の功績たたえ



功 労 章

堂前 信一さん(松岡)

十一月三日(土)文化の日、長年の功績をたたえ本年度の功労章・功労表彰・善行表彰・褒賞の町表彰式が産業会館で行なわれました。

式には関係者を迎え、物故者への黙祷からはじまり、町長の式辞の後、表彰者お一人おひとりに表彰状が手渡されました。

金児議長の祝辞をいただき、受賞者を代表して堂前信一さんから謝辞があり厳粛のうちに終了しました。
受賞されたかたがたは、次のとおりです。



昭和六十二年四月に町議会議員に初当選され、平成十九年四月にご勇退されるまで五期二十年にわたり、地方自治の発展に貢献をいただき、この間、副議長を四年、議長を八年務められ議会の円滑な運営にご尽力されました。

平成十五年から協議が本格化した市町村合併協議におきましては、町民の先頭に立ち難しい調整に努められ、その手腕を発揮されました。また、農業委員、国保運営

協議会会長、防犯協会会長など多くの公職に就かれ、町政の進展に果たされた功績は、誠に大きなものがあり、衆人の認めるところであります。

さらに、昭和五十四年から平成十一年までの二十年間にわたり土地改良区の理事として、本町農業の振興発展に貢献をいただき、この間理事長代理を八年、理事長を四年務められ、土地改良区の運営にご尽力されました。

清廉潔白にして公平な判断力と行動力をもって、事にあたる人柄であることから、地域住民はもとより多くの方々から信頼されております。

平成十年に和寒町功労表彰、さらに長い間の議員活動が認められ、平成十八年に北海道町村議会議長会表彰、平成十九年に全国町村議会議長会表彰を受賞されております。

高岡 晃正さん(北町)

昭和六十二年から今年の九月にご勇退されるまで、二十



年間教育委員会委員として、教育行政の発展に貢献されました。この間、委員長に十年間就かれ、町内小学校の統廃合や和寒高等学校の振興に奔走され、教育委員会の円滑な運営にご尽力されました。

また、平成十二年からは総合計画審議会委員として、第四次総合計画の策定に関われ、その間、委員長としての確かな判断のもと調整に努められた手腕は高く評価されております。

さらに、和寒高等学校教育振興協議会会長、防犯協会監事など多くの公職に就かれ、町政の進展に果たされた功績は誠に大きなものがあり、衆人の認めるところであります。

平成四年からは、保護司として更生保護にご尽力をいただき、現在も引き続き活躍されております。

温厚篤実にして、公平な判断力と真心をもって事にあたられるお姿は、地域住民はもとより多くの方々から信頼されております。

平成十一年に和寒町功労表彰を受賞され、翌十二年には北海道教育委員会連合会功労者表彰を受賞されております。

功 労 表 彰

玉手 雅夫さん(西町)



昭和四十八年二月二十三日、消防団員として入団以来、現在まで三十四年八月の長きにわたり、消防技能と豊富な経験で消防団の育成に努められています。火災をはじめ各種災害に際しては、常に率先して消火・防火などの任務にあ

たり、被害の軽減に努められてきました。平成十八年一月第一分団長に推挙されてからはその実行力と責任旺盛なことは、団員をはじめ地域住民も敬意を表するところであります。さらに、統計調査員・町政モニター、商工会にあつては理事を歴任されております。

善行表彰

竹内 栄一さん (土別市)

竹内さんの母の死去に際し、長年特別養護老人ホーム芳生苑に入所し、お世話になったお礼として、施設の事業振興資金として、今年三月に多額のご寄付をいただいたものであります。

御囲 春雄さん (西町)

和寒町に在住して五十年を越え、町民の皆さんに大変お世話になったことから、社会福祉に役立ててくださると地域福祉振興資金として、今年五月に多額のご寄付をいた

いたものであります

田中 敬廣さん (札幌市)

田中さんの母の死去に際し、長年特別養護老人ホーム芳生苑に入所し、お世話になったお礼として、施設の事業振興資金として、今年五月に多額のご寄付をいただいたものであります。

芳賀 宏光さん (旭川市)

芳賀さんの母の死去に際し、社会福祉協議会に、お世話になったお礼として、今年四月に多額のご寄付をいただいたものであります。

褒章

合田 鉄雄さん (三笠)

平成二年若くして、奥様をご病気で亡くされ、お二人の息子さんを育てるうえで、大切な時期に母親がいないうえに、ハンディを背負いながら親子ともに頑張られ、立派な社会人に育てられましたことは、

他の模範でありますことから、褒賞受賞となりました。

古山 進さん (西町)

平成五年若くして、奥様をご病気で亡くされ、当時小学生の三人のお子さんを育てるうえで、大切な時期に母親がいないうえに、ハンディを背負いながら親子ともに頑張られ、立派な社会人に育てられましたことは、他の模範でありました。

野 澄子さん (西町)

昭和六十二年若くして、ご主人を病気で亡くされ、当時幼い二人のお子様の育児をしながら一生懸命にお働きになり、立派な社会人に育てられましたことは、他の模範でありますことから、褒賞受賞となりました。

鎌田 健一さん (日ノ出)

昭和四十八年四月に有限会社酒向自動車工業に入社以来、三十四年余の長きにわたり、工場長としてまじめな仕事ぶ

た。

りは同僚からも信頼され、検査員の資格も取得し、会社の業務全般を担当しています。明るい性格で、多くのお客様さまからも好かれ、顧客の定着と確保に努力され、社業の発展に貢献されていますことから、褒章受賞となりました。

鈴木 忠之さん (西町)

建築大工として五十年間一筋に歩み、職業訓練指導員や建築大工一級技能士・木造建築士等の資格を取得されまし

その後、有限会社鈴木建設を設立され、新工法の導入・資材の合理的活用による作業効率の向上・経営の安定を図られております。和寒町技能士会の設立より中心的役割を果たされ、若手建築技能者の育成・技術向上に熱心に取り組み、優秀技能者を数多く育て上げるなど、町の産業発展に貢献されていますことから、褒章受賞となりました。



写真：前列左から 竹内さん 御囲さん 芳賀さん 合田さん 古山さん 野さん 後段左から2人おいて、鈴木さん 鎌田さん

